

私たちの活動を紹介します

湯梨浜町

ワイハ
YHA クラブ

＜代表＞南 ^{みなみ} 克憲さん

＜設 立＞平成 17 (2005) 年 7 月

＜会員数＞ 12 名



地元の仲間でゴミ拾いを続けて 20 年

海水浴場の漂着ゴミに危機感

YHA クラブは、20 年前の夏に活動を開始しました。たまたま海水浴場の監視員の担当をしていたところ、ハワイ海水浴場に多くのゴミが漂着していることに気が付きました。このままでは故郷の海岸がゴミだらけになってしまう!と危機感を持ち、当時、同じ草野球チームに所属していた小学校時代の同級生に声を掛け、海岸清掃をはじめました。

同級生と会える楽しみも

毎月、海岸のゴミ拾いをしています。少年時代の夏休みには、毎日遊んだ思い出のハワイ海水浴場や橋津海岸がいつまでも白い砂浜であってほしい……と、願いを込めて活動して 20 年が経ちました。



海岸清掃の様子

メンバーは北^{ほくめい}浜中学校の同級生に限定しています。参加者がほとんど顔見知りだったため、毎月、同級生たちと会えることが楽しみになりました。強

制ではなく来たい人だけが参加しています。これが活動を継続できた理由だと思います。

心に残るエピソードー「^{うみもり}海守」と一緒に活動

東京から「海守」*をされている方にお越しいただき、一緒に清掃したこともありました。わが国は長い海岸線と広大な排他的経済水域を有している島国です。いつもしているゴミ拾いが、「きれいで、安全で、豊か」な領海を守ることにもつながるという気づきを得た経験でした。これからも故郷の海を守ることの素晴らしさや、仲間で活動する楽しさを広く国内外に発信していきたいです。

飲食ブースに参加して活動の幅を広げる

年齢を重ねてもクラブを継続したいと考えています。最近はメンバーで地域の祭りやイベントの飲食ブースに参加して活動の幅を広げています。もし参加させてもらえる飲食イベントがあればお声掛けください。



世界は海でつながっているよ。
みんなで大切にしたいね

*「^{うみもり}海守」とは、平成 3 (2003) 年から平成 27 (2015) 年まで活動していた日本のボランティア自警団。海上保安庁公認の下、財団法人海上保安協会が日本財団の助成で運営していた。「海守」の活動は、あくまでも民間人のボランティア。平成 23 (2011) 年 2 月時点での会員数は約 66,000 名が登録されていた。